

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）（防災・安全）															
計画の期間	令和04年度 ～ 令和06年度（3年間）												重点配分対象の該当	○		
交付対象	羽曳野市															
計画の目標	防災・減災のための施設整備を推進し、安全・安心に暮らせる生活基盤を整備する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		413	A	413	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R5末	R6末
1	計画期間内に下水道整備による都市浸水対策達成率（10年確率降雨）を20.1%（R4）から20.4%（R6）に増加させる。（整備面積4.2ha）			
	計画期間内における都市浸水対策実施率（%）	0%	66%	100%
	計画期間内の浸水対策実施済面積（ha）／計画期間内に浸水対策を実施すべき面積（4.2ha）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	管渠（ 雨水）	新設	下水道管渠整備事業（浸 水対策）	雨水幹線整備等 L=0.5 k m	羽曳野市	■	■	■			368		－
	A07-002	下水道	一般	羽曳野市	直接	羽曳野市	－	－	雨水出水浸水想定区域図 作成事業	雨水出水浸水想定区域図の作 成	羽曳野市			■			45		－
											小計						413		
											合計						413		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
羽曳野市下水道部下水道建設課にてパブリックコメントを実施	令和8年2月
	公表の方法
	羽曳野市のホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	浸水対策事業により雨水排除能力の向上や短時間強雨時の浸水リスクが軽減されるなど、安全・安心に暮らせる生活基盤が整備された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
次期計画「羽曳野市流域関連公共下水道事業計画（その3）（防災・安全）」を策定し、安全・安心に暮らせる生活基盤を整備する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	都市浸水対策達成率（10年確率降雨）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	